

## 令和5年度10月例会レジュメ

日 時：2023年10月20日（金）18:00～20:00

場 所：ハイブリッド開催

講 師：富岡 義博 氏（原子力エネルギー協議会/ATENA 理事）

題 目：原子力発電所の安全な長期運転に向けた取り組み

司 会：天田 佳孝 幹事

報告者：森 孝弘 幹事

参加者：51名（会場7名, Web：44名）

### 講演概要

「GX(グリーン・トランスフォーメーション)実現に向けた基本方針」を踏まえ、電気事業法及び原子炉等規制法が改正された。法律改正により、原子力発電所の運転期間については、現行法上の上限である運転開始から60年を超えて運転することが可能となるとともに、運転開始30年からは、10年を超えない期間毎に、事業者が長期施設管理計画を策定し、原子力規制委員会の認可を受けることが必要となった。原子力発電所の安全な長期運転のためには、適切な劣化管理が必要であり、運転期間が長期化するにつれ、その重要性は増していく。この劣化管理には原子炉容器の中性子照射脆化やコンクリート構造物の強度低下といった物理的な劣化に加え、技術の旧式化、知識の旧式化など非物理的な劣化も含まれる。本講演では、それらの劣化管理を中心とした、原子力発電所の安全な長期運転に向けた、原子力エネルギー協議会(ATENA)を中心とする産業界の取り組みについて解説する。